

たきかわら版

10月の各種無料相談日

▼行政相談 18日(月) くらし支援課 TEL28-80012

▼物忘れ・認知症相談 15日(金)

地域包括支援センター TEL28-80029(要予約)

市長雑感

「パラリンピックの

ホストタウンとして」

滝川市長 前田 康吉



パラリンピックのホストタウンとして、これまで市民と交流を行って来ていた選手の皆さんをリモート応援し、その雄姿を見届けました。

～9月4日/市役所～

7月23日に開会された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が9月5日に閉会し、全ての日程が終了しました。コロナ禍ということで開催の是非が問われていましたが、私はオリンピック、パラリンピックの皆さんから多くのメッセージを頂いたと思っています。オリンピックでの日本選手の活躍には大変感銘を受け、これまでの努力の賜物と、惜しみない称賛の拍手を送りました。そして、日頃見る機会の少ないパラリンピアンが皆さんが競技する姿には、とても感激して涙まで出てきました。

パラリンピックの父であるルートヴィヒ・ゲットマン博士の言葉で「失ったものを数えるな、残されたものを最大限に生かせ」という言葉があるそうです。選手の皆さんは、まさしくこの言葉を体現していたと思います。障がい乗り越え、日々支えてくれる方々に感謝しながら、ひたむきに努力し結果を示す姿に、ものすごく大きな勇気をいただきました。大会を通じて、「共生社会」という考え方を多くの方々に理解していただけたのではないのでしょうか。滝川市でも、パラリンピックのホストタウンとして、アルゼンチンパラカヌーチームのルーカス選手とエミリオ選手が事前合宿を行う予定でしたが、コロナ禍ということで残念ながら中止となってしまいました。選手にはオンラインで江部乙小学校の子ども達と交流をしていたいただき、競技当日は特別中継を見ながらリモート応援をしました。惜しくも入賞はなりませんでした。最後まで諦めない姿は子ども達にも多くのことを教えてくれたと思います。

これからもアルゼンチンパラカヌーチームの皆さんと交流を続け、滝川市でも共生社会についての理解が深まってほしいと思っています。

10月の「みんなのタキカワ」

FMG'Sky (77.9MHz)
毎週金曜日 12時15分～12時30分
(再放送 同日18時～18時15分)

- 1日 市長のふれあいトーク
- 8日 広報ひろい読み
- 15日 学んでみよう☆さらっとカイゴ
- 22日 守ろう!ごみ捨てのルール
- 29日 はじめまして!滝川市役所1年生

聞 観光国際課 TEL 28-8031



アメリカ出身国際交流員
ラブ・ライオンさん

Did you know this? (これを知っていましたか?)

今回紹介する「CIRのつづやき」は、「北海道・マサチューセッツ30周年」と「ニューイングランド地方を知ろう」です。北海道ならびに滝川市と僕の出身地マサチューセッツ州との縁、その州を含むニューイングランド地方の見どころについて学びましょう!



最新情報はFBで



第7号はこちら



第15号はこちら



CIRのつづやき

編集後記

◆オンラインショップで買い物することが増え、先日から購入を検討していた「iPad」をついに購入。動画鑑賞やゲームをするだけにならないよう、機能について必死に勉強中です。◆若い頃は全くとっていいほど気にしていなかった終活。年齢を重ねるにつれ、自分の代で家系が途絶えることへの重さを感じつつ、どのように終活すべきか考えるようになりました。◆今月の裏表紙はみんなの写真館スペシャル!皆さんからの写真が届くたび、きれいで、可愛くて、楽しくて、思わずニヤニヤ。決してやましい思いはないのですが怪しいことは否認ません。

リモートで行われたパラリンピック・アルゼンチンパラカヌーチームの応援。各会場一丸となって空色の国旗を手に熱いエールを送りました。



『アルゼンチン共和国
パラカヌーチーム共同応援』
(9月2日～4日/
市役所・江部乙小学校)

今月の表紙

